

らいぶらりい 冬号

2020年12月11日発行 天草高校図書館

担当： 1-3水本 2-6桑原

図書館に寄せられた「こんな本を探して欲しい！」依頼に、本を良く知る図書委員たちが総力を挙げて回答します。

お題 「 狂気の人物が登場する本 」

『貴族と奴隷』（山田悠介、幻冬舎）

目の不自由な少年と、同世代の子どもたちがある場所に集められ、覆面男に言われる。「今から貴族と奴隷に分かれてもらう」。それが、最悪な展開が次々と起こるきっかけとも知らずに…。

この本は、途中で読みたくなくなるくらいに人間の悪の部分が描かれています。自分がこの立場ならどうするか、比較しながら読んでみてください。

お題 「韓国作家の本」

『アーモンド』（ソン・ウォンピョン、祥伝社）

扁桃体が人より小さく、怒りや恐怖を感じるできない16歳のユンジエ。母は息子に、「感情」を丸暗記させることで、「普通の子」に見えるように訓練してきた。

だが、通り魔に家族を襲われたユンジエは、たった一人になってしまった…
続きはぜひ、読んでみてください。

終業式前に、読み終わった本は返却しておこう！

年1回のお楽しみ！

恒例の2年前の古雑誌配付を行います！

12月15日(火) 昼休み 配付開始！

お約束！

1. 一日に、2冊まで
2. 必ず自宅に持ち帰る。教室・部室に放置しない
3. バーコードに[消印]と押しあてられた雑誌のみ

争奪戦が予定されます。あせらず、お早めに。

そういえば… **換証版**
電子書籍どうだった？

電子図書館「school e-library」
無料試用期間が終了しました。

期間中、
・22タイトルの閲覧
・474ページの閲覧 があったそうです。

今後、様子を見ながら導入検討していきます。
ご協力いただきありがとうございました。

こぼれ噺

楽しいつばやき、ありがとう！

- ★ 「本は、人生のしおり」
T先生の名言。ご自身の人生の節々に、忘れがたい一冊があるそうです。見倣いたいですね。
- ★ 「おい、ここは図書館ぞ〜」と、にぎやかな仲間達へひと言。
ん？『声出していこう』（朝倉かすみ、光文社）を掲げてますね…。 新しいあおり？
- ★ 回文「えいご は ごいへ(英語は五位へ)」を音読後。「いや、俺は英語1位を目指す！」
- ★ 「次はどの本を読んでいたらいいですか？」「受験が終わったら読もうと決めていました」
「先生から、『卒業までとにかく本を読んでおけ』と言われました」 3年生、立派です。

今借りると、冬休み期間に読めます。裏面で、新刊チェック！